



平成24年4月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年12月2日

上場会社名 株式会社野田スクリーン
 コード番号 6790 URL <http://www.nodascreen.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成23年12月13日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 堀尾 貞夫
 (氏名) 小川 清志
 配当支払開始予定日

TEL 0568-79-0222
 平成23年12月29日

上場取引所 東 名

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年4月期第2四半期の連結業績(平成23年5月1日～平成23年10月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年4月期第2四半期	1,412	△23.9	74	△72.5	108	△61.0	82	△52.6
23年4月期第2四半期	1,856	△2.7	269	△16.2	278	△18.6	174	△11.0

(注) 包括利益 24年4月期第2四半期 61百万円 (△58.1%) 23年4月期第2四半期 147百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年4月期第2四半期	783.73	—
23年4月期第2四半期	1,637.83	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年4月期第2四半期	7,247	6,804	93.9	64,922.73
23年4月期	7,274	6,810	93.6	63,873.95

(参考) 自己資本 24年4月期第2四半期 6,804百万円 23年4月期 6,810百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年4月期	—	400.00	—	200.00	600.00
24年4月期	—	200.00	—	—	—
24年4月期(予想)	—	—	—	200.00	400.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年4月期の連結業績予想(平成23年5月1日～平成24年4月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,910	△12.0	81	△67.4	136	△51.7	92	△46.9	874.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日(平成23年12月2日)公表いたしました「平成24年4月期第2四半期累計期間の業績予想と実績との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年4月期2Q	105,521 株	23年4月期	110,393 株
② 期末自己株式数	24年4月期2Q	715 株	23年4月期	3,770 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年4月期2Q	105,699 株	23年4月期2Q	106,623 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(百万円未満切捨て)

(参考) 個別業績の概要

1. 平成24年4月期第2四半期の個別業績(平成23年5月1日～平成23年10月31日)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年4月期第2四半期	1,323	△25.7	29	△88.3	61	△76.7	37	△76.3
23年4月期第2四半期	1,780	△3.2	254	△20.9	264	△23.2	158	△79.4

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年4月期第2四半期	356.83	—
23年4月期第2四半期	1,490.23	—

2. 平成24年4月期の個別業績予想(平成23年5月1日～平成24年4月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
通期	2,760	△13.0	25	△88.0	79	△68.6	42	△68.6

	1株当たり 当期純利益
	円 銭
通期	401.13

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 有

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興に伴い持ち直しの動きが見られたものの、欧州における金融不安や先進国の景気減速懸念に加え、国内では歴史的な円高の継続などの影響を受け、回復の基調は緩やかなものとなりました。

電子部品業界におきましては、アジアを中心とした海外での生産比率の高まりや、景気低迷に伴う最終製品の需要減などの影響を強く受け、厳しい状況のうちに推移しました。

このような情勢のもと、当社グループは、生産性改善やコストダウンについて継続的に取り組むとともに、プリント配線板加工事業においては次世代加工技術の確立、化学材料事業では新製品の開発に注力いたしました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は1,412,515千円（前年同四半期比23.9%減）、営業利益は74,241千円（前年同四半期比72.5%減）、経常利益は108,394千円（前年同四半期比61.0%減）、四半期純利益は82,840千円（前年同四半期比52.6%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①プリント配線板加工事業

プリント配線板加工事業におきましては、スマートフォンやタブレット型情報端末の拡大に伴い、基地局向けフラットプラグ加工の受注が堅調に推移した反面、パソコンの需要減により、半導体パッケージ向けフラットプラグ加工の受注が大きく減少しました。

以上により、プリント配線板加工事業の売上高は1,019,062千円（前年同四半期比15.4%減）、セグメント利益は325,149千円（前年同四半期比13.5%減）となりました。

②化学材料事業

化学材料事業におきましては、小型モーター向けオイルバリア材料が期前半に在庫調整の影響を受けたものの、基板保護コーティング材料や防水スプレー材料が期を通して堅調な推移となりました。また、山梨工場での本格稼働準備に伴い、前年と比較して費用が増加しました。

以上により、化学材料事業の売上高は290,917千円（前年同四半期比6.3%増）、セグメント損失は65,265千円（前年同四半期は28,537千円の利益）となりました。

③設備機器関連事業

設備機器関連事業におきましては、大型設備案件の受注がないことに加え、プリント配線板加工用材料の受注が低調に推移しました。

以上により、設備機器関連事業の売上高は102,535千円（前年同四半期比72.9%減）、セグメント利益は31,417千円（前年同四半期比59.0%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の総資産は7,247,904千円（前連結会計年度末比26,926千円減）となりました。この内、流動資産は4,282,986千円（前連結会計年度末比314,643千円増）となりました。これは主に現金及び預金が484,437千円増加したことと、受取手形及び売掛金が91,710千円、未収還付法人税等が66,541千円それぞれ減少したことによるものです。固定資産は、2,964,917千円（前連結会計年度末比341,570千円減）となりました。これは主に有形固定資産が101,604千円、投資その他の資産が227,769千円減少したことによるものです。

当第2四半期連結会計期間末の負債は443,612千円（前連結会計年度末比20,786千円減）となりました。この内、流動負債は307,744千円（前連結会計年度末比27,102千円減）となりました。これは主に買掛金が64,521千円減少したことと、未払法人税等が30,922千円増加したことによるものです。固定負債は135,867千円（前連結会計年度末比6,316千円増）となりました。

当第2四半期連結会計期間末の純資産は6,804,291千円（前連結会計年度末比6,140千円減）となりました。

これらの結果、自己資本比率は93.9%（前連結会計年度末は93.6%）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年6月7日に公表いたしました通期の業績予想を修正しております。

詳細につきましては、本日（平成23年12月2日）公表いたしました「平成24年4月期第2四半期累計期間の業績予想と実績との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年4月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,847,710	3,332,147
受取手形及び売掛金	921,879	830,169
商品及び製品	5,859	7,907
仕掛品	4,128	6,923
原材料及び貯蔵品	49,879	50,544
繰延税金資産	25,868	34,500
未取還付法人税等	66,541	—
その他	47,109	22,047
貸倒引当金	△634	△1,253
流動資産合計	3,968,343	4,282,986
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,844,479	2,848,142
減価償却累計額	△1,398,373	△1,456,466
建物及び構築物（純額）	1,446,106	1,391,676
機械装置及び運搬具	1,975,110	1,986,110
減価償却累計額	△1,578,534	△1,642,696
機械装置及び運搬具（純額）	396,576	343,414
工具、器具及び備品	226,858	243,253
減価償却累計額	△184,644	△194,685
工具、器具及び備品（純額）	42,213	48,568
土地	469,974	469,974
建設仮勘定	3,307	2,940
有形固定資産合計	2,358,177	2,256,573
無形固定資産		
投資その他の資産	67,480	55,283
投資有価証券	367,267	348,970
長期貸付金	24,854	22,911
繰延税金資産	43,512	42,554
その他	473,675	265,161
貸倒引当金	△28,480	△26,537
投資その他の資産合計	880,830	653,060
固定資産合計	3,306,488	2,964,917
資産合計	7,274,831	7,247,904

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年4月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年10月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	127,703	63,181
未払法人税等	770	31,693
賞与引当金	62,549	64,789
その他	143,824	148,081
流動負債合計	334,847	307,744
固定負債		
長期未払金	94,211	94,217
退職給付引当金	30,340	35,990
その他	5,000	5,660
固定負債合計	129,551	135,867
負債合計	464,398	443,612
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,196,350	1,196,350
資本剰余金	2,051,849	2,051,849
利益剰余金	3,729,075	3,567,996
自己株式	△192,179	△16,204
株主資本合計	6,785,095	6,799,990
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	12,520	844
繰延ヘッジ損益	△23	△65
為替換算調整勘定	12,839	3,521
その他の包括利益累計額合計	25,336	4,300
純資産合計	6,810,432	6,804,291
負債純資産合計	7,274,831	7,247,904

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年5月1日 至平成22年10月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年5月1日 至平成23年10月31日)
売上高	1,856,774	1,412,515
売上原価	1,008,317	792,339
売上総利益	848,457	620,176
販売費及び一般管理費	578,688	545,935
営業利益	269,769	74,241
営業外収益		
受取利息	9,424	10,291
受取配当金	429	664
受取賃貸料	20,956	22,528
その他	3,822	5,158
営業外収益合計	34,632	38,643
営業外費用		
為替差損	22,193	1,167
貸与資産減価償却費	4,107	3,030
その他	1	291
営業外費用合計	26,302	4,489
経常利益	278,099	108,394
特別利益		
前期損益修正益	319	—
固定資産売却益	300	391
貸倒引当金戻入額	1,919	—
特別利益合計	2,538	391
特別損失		
固定資産売却損	507	—
固定資産除却損	—	396
特別損失合計	507	396
税金等調整前四半期純利益	280,130	108,389
法人税、住民税及び事業税	82,886	25,214
法人税等調整額	22,612	334
法人税等合計	105,499	25,548
少数株主損益調整前四半期純利益	174,630	82,840
四半期純利益	174,630	82,840

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年5月1日 至平成22年10月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年5月1日 至平成23年10月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	174,630	82,840
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△17,213	△11,676
繰延ヘッジ損益	19	△41
為替換算調整勘定	△9,938	△9,318
その他の包括利益合計	△27,133	△21,036
四半期包括利益	147,497	61,804
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	147,497	61,804
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間（自平成22年5月1日 至平成22年10月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	プリント配線板 加工事業	化学材料 事業	設備機器 関連事業	合計
売上高				
外部顧客への売上高	1,204,977	273,555	378,240	1,856,774
セグメント間の内部売上高又は 振替高	—	—	429	429
計	1,204,977	273,555	378,670	1,857,204
セグメント利益	375,983	28,537	76,583	481,104

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	481,104
セグメント間取引消去	630
全社費用（注）	△211,965
四半期連結損益計算書の営業利益	269,769

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第2四半期連結累計期間（自 平成23年5月1日 至 平成23年10月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	プリント配線板 加工事業	化学材料 事業	設備機器 関連事業	合計
売上高				
外部顧客への売上高	1,019,062	290,917	102,535	1,412,515
セグメント間の内部売上高又は 振替高	—	—	88	88
計	1,019,062	290,917	102,624	1,412,604
セグメント利益又は損失(△)	325,149	△65,265	31,417	291,301

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	291,301
セグメント間取引消去	35
全社費用（注）	△217,095
四半期連結損益計算書の営業利益	74,241

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成23年9月2日開催の取締役会で、会社法第178条の規定に基づき普通株式4,872株の自己株式の消却を決議し、9月16日に実施いたしました。

この結果、当第2四半期連結累計期間において、自己株式が222,594千円減少し、利益剰余金が同額減少しております。